

# 一 般 質 問

平成27年6月16日（火）

10番 村上 求 議員

## 1. 市長所信表明について

- ①大綱1つめのテーマ「社会保障制度と財政健全化に向けた取り組み」の中で、膨張する医療費抑制の対策について、市長の描いているイメージまたは、具体的な取り組みなど伺います。
- ②大綱3つめのテーマ「教育と子育て環境の充実」の中で「子ども・子育て支援新制度」について、市長の描いているイメージまたは、具体的な取り組みについて伺います。

## 2. 石狩湾新港の交通渋滞について

- ①冬期間の337号線に接続する樽川7線等の通勤時の混雑を改善出来ないものか、交差点手前15～20mだけ右折車両を追い越せるように、路肩部分を綺麗な除雪をしてもらいたいと、石狩湾新港で従事されている方々から要請がありましたが、混雑が予想される交差点の手前15m弱のみ路肩を含めて除雪をして頂きたいのですが、可能かを伺います。
- ②物流会社を運営されている方から、早朝時の配達時など非常に道路が混雑しており、時間はかなり早く出るようにしているが、通勤時間と重なったりする場合もあり、もう少し円滑な流れにならないか要望がありました。解決策として、花川通り延伸は非常に有効であると思います。延伸について現在の進捗状況を伺います。

## 3. カラスの被害について

- ①現在カラスによる被害や苦情は市に寄せられているか、伺います。
- ②生活協同組合コープ札幌裏などの防風林に大量にカラスが住みついており、糞尿や子育て期間など（5月～6月）は歩いていると襲われたりすると、相談を受けました。市として何か取り組んでいる事はあるか、また、今後取り組む予定があるかを伺います。

## 4. ふるさと納税について

- ①前年度のふるさと納税金額（本市収入額）と、他市に渡ってしまった納税金額（他市に支出額）を伺います。
- ②今年の4月より更にふるさと納税の環境が変わり、前年度の限度額が2倍まで拡大し、源泉徴収も不要となりました、隣町である当別町は現在、全国の自治体ランキング51位、先月末で7000万円に達しているとの事です、本市におけるふるさと納税制度の拡大の考えが無いかを伺います。

## 5. 成年後見人制度について

- ①去年の7月1日に石狩市成年後見センターが開所され、約1年が経過します。そこで、現在の利用状況や後見人養成の状況など見えてきた課題または、問題点などを伺います。

## 6. 新たに新規分譲された樽川エリアについて

- ①樽川の新エリアでは、年少人口と生産人口が1年で約5パーセント増加との事で、大変喜ばし

い事ですが、一方では地域の方から心配の声が上がっております。南線小学校で対応できるのか、5クラスの学年もあり教室は足りるのか、通学区域が変わるのではないかと相談を受けました。放課後児童も含めて、今後どのような考えをお持ちか伺います。

---

## 13番 上 村 賢 議員

### 1. 地方創生について

- ①「まち・ひと・しごと創生法」には、第1条に「少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正」と記されている。つまり地方創生というのは、人口減少対策と東京一極集中の是正を意図した政策であることと受け止めるが、石狩市の認識、見解、取るべき対応策を伺う。

### 2. 投票率の向上について

- ①投票率を向上するためには、投票所の見直し、弱者対策も必要と思えるが考えを伺う。
- ②選挙公報のインターネット上での公開について伺う。

### 3. ICTの活用について

- ①公共データのオープンデータ化を積極的に推進する事について、石狩市の考えを伺う。
- ②情報を積極的に開示し、オープンガバメントを推進することについて、石狩市の考えを伺う。

### 4. 花川南3条通りについて

- ①花川南3条通りの交通量および交通車両の状況を伺う。
- ②花川南3条通りの冬期間危険個所と思える急カーブ、橋の袂の安全確保の改善について伺う。

### 5. プレミアム付商品券について

- ①予約申し込み状況を伺う。
- ②商品券が利用できる店舗数と今後、使用店舗が増えるのか伺う。

---

## 2番 阿 部 裕美子 議員

### 1. 期日前投票を身近な場所で

- ①期日前投票を、スーパーマーケットや各コミセンでも行い、投票率を上げる事について。

### 2. 花川南防風林を市民の憩いの場に

- ①貴重な自然が残る花川南防風林を市民の憩いの場とする為に、ベンチの設置について。

### 3. がん検診について

- ①胃がん検診にリスク検診の導入を。
- ②卵巣がん検診の周知と、子宮がん検診と合わせた検診とする事について。

### 4. 難聴障がい児に関する助成金について

- ①障がい手帳の有無に関わらず、補聴器購入費の補助を。

---

## 4 番 蜂 谷 三 雄 議 員

### 1. 市長所信表明に関して

- ①全体的に市民に対して各分野に亘り厳しいメッセージを発信した所信表明である。そのように率直に感じるのは国の現政権における経済・財政政策を大前提として市政運営の舵取りとしていた結果だと思うが、その基本的な認識を伺う。個々具体の問題として自治体の原点に立ち回うが
- ②高齢化社会における社会保障の柱である介護制度の大変化に対して市民のニーズにどう応えていくのか。
- ③国保の広域化の懸念事項、国保税の抑制及び健全化計画の推進について。
- ④上下水道料金の見直しを示唆されているが、現行水準の維持について。

### 2. 合併まちづくりプランについて

- ①本年10月に合併10年を迎えるが市長の所信表明には、この重要な節目をどう迎えるか、また、当初計画の執行について5期目の任期にあたって全く触れられていないことは理解しがたい。昨年度、地域自治区の5年延長がなされており、浜益区における残事業の完全実施を求める。

### 3. 地元中小業者支援について

- ①石狩湾新港地域の到達点や新たな事業展開は所信表明でも相当のスペースを割いて強調している。昭和50年を基準とした総合的経済力偏差値を記述しているが、このまちを下支えしてきた地元中小業者対策は今後の地域経済対策として欠かせない。国の動向も受けた対応について伺う。

### 4. マイナンバー制の施行について

- ①本年10月から施行される予定となっている。しかし、日本年金機構における大量の個人情報流出事件は社会に衝撃を与えている。マイナンバー制となった場合その情報量はその比ではない。この事件の完全解明と安全性の確認及びこのシステムにおけるサイバー攻撃やウイルス対策が明確になるまで実施の延期を求めるべきと考える。

**1. 臨時・非常勤職員について**

- ①臨時・非常勤職員の任用待遇は適正であると考えてるか伺う。
- ②臨時・非常勤職員に向けたアンケート調査実施を検討する考えはあるか伺う。
- ③臨時・非常勤職員の待遇改善に向けた取り組みにどう取り組んでいくか伺う。

**2. 生活困窮者自立支援事業の実施について**

- ①石狩市における生活困窮者相談支援事業が、なぜこのような事業規模に設定され予算要求したのか伺う。
- ②石狩市における生活困窮者相談支援は、どのような人を具体的に対象者と想定し、何を目的とするのか。対象者になる見込みとしてどれくらいの数があるのか伺う。
- ③石狩市生活困窮者相談支援事業が実効性を持つために、今後取り組んでいくことは何か伺う。

**3. 高レベル放射性廃棄物処分場について**

- ①経済産業省資源エネルギー庁実施の最終処分地選定をめぐる自治体説明会に参加した経緯と、その経過について伺う。
- ②説明会参加後の石狩市としての今後の考えを伺う。